

# KASHIBA

広報かしば

1

2020  
1.21  
No.631



## 特集 地域で広がるつながり





# 2020年 新年のごあいさつ

香芝市議会議員

**福岡 憲宏**



香芝市長

**吉田 弘明**



新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、夢と希望にあふれる輝かしい新春を健やかに迎えたいとお慶び申し上げます。

また、昨年中は市政各般にわたり深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「平成」が終わり、「令和」を迎え、まさに未来に向けた新しい時代の幕開けとなりました。本市におきましても、引き続き、市民の皆様からご意見を拝聴しながら、市民目線の改革、改善に取り組んでまいり所存であります。

今後も、健全な財政、将来に向かって持続可能な都市として発展させるためにも、職員一丸となって英知を結集し、「もつと住みよいまち・もつと多彩なまち」高付加価値都市を実現することが私の使命と考え、全力を尽くしてまいります。

市民の皆様には、香芝市のますますの発展のため、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとって幸多き一年となりますようご祈念申し上げます、新春のごあいさつといたします。

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、新時代「令和」になり初めての新春を健やかに迎えたいことと、心からお慶び申し上げます。

平素は、市政の発展と議会運営に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年開催されたラグビーワールドカップにおいて、日本チームが「ONE TEAM」をスローガンに、幾多の困難を乗り越えて快進撃を続け、日本中に熱狂と感動を与えた事は、皆様の記憶にも新しいと思います。

当市も現在、少子高齢化や公共施設の老朽化、厳しい財政状況など様々な課題に直面しています。こうした厳しい環境を乗り越えるためには、議会と行政が「ONE TEAM」となり、互いに知恵を出しあいながら市政の運営に取り組まなければならないと考えています。市議会といたしましても、その役割と責任の重さを自覚し、市民の皆様が笑顔になるまちづくりに取り組んでまいりますので、今後とも更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。結びになりますが、本年が皆様にとりまして実り多い一年となりますことをご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

## 今月の表紙

市内には、地域生活を支える見守り活動や居場所づくりに参加する人たちがいます。今月は「地域福祉推進委員会」と「ふれあい・いきいきサロン」が取り組む活動から地域のつながりについて考えます。



# CONTENTS

## もくじ



02 2020年 新年のごあいさつ

04 特集

地域で広がるつながり

08 市政トピックス

○香芝のこれからを考える

タウンミーティングに参加しませんか！

○地域の農地利用を応援！！

遊休農地を活用した農業体験

10 ecoお知らせ隊

3Rで進めよう 家庭から出るごみの減量化！

11 市の子育て支援 親子で遊ぼう！楽しもう！

12 ひと・まち・かしば

○香芝市美術展覧会

○冬彩

13 市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング

14 今昔アルバム



## ひとの動き

—12月末日現在—

|     |                    |
|-----|--------------------|
| 人口  | 79,272人 (前月比-28人)  |
| 男   | 37,912人 (前月比-20人)  |
| 女   | 41,360人 (前月比-8人)   |
| 世帯数 | 31,470世帯 (前月比+8世帯) |



## 香芝検定

certificate examination for KASHIBA

「第2期香芝市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に示されている基本理念は、次のうちどれでしょうか。

① ひとりぼっち<sup>ゼロ</sup>プロジェクト 香芝

② ロマンの香芝 ばしょづくり

③ みんなでつむぐ福祉のまち 香芝

④ ふれあい、支え合う「絆」のまち 香芝

(答えは13ページにあります)

市ホームページやFacebookでも市の情報を発信しています。

市公式ホームページ

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp/>



市公式Facebook

URL <https://www.facebook.com/>

香芝市役所 -329720634057435/



\* 広報かしばも市ホームページでご覧になれます。

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎ 76-7179

次回発行は、お知らせ版2月5日(水) 広報かしば2月21日(金)

# 特集 地域で広がるつながり

◆ 問合せ 総合福祉センター社会福祉課 ☎79-7151  
香芝市社会福祉協議会 ☎76-7107



近年は少子高齢化や核家族化が進み、地域のつながりが希薄になってきたと言われています。そのような状況の中、生活上の課題を抱える人が孤立しないように、また地域の新しい関係を深めるため、地域生活を支える見守り活動や居場所づくりなどに参加する人たちがいます。今回の特集では、そうした活動に取り組む「地域福祉推進委員会」と「ふれあい・いきいきサロン」を紹介します。

## 地域で取り組む子育て支援

「みんないつせいに、よーいドン！」元気の掛け声で、お母さんと子どもたちがゴールに向かって走り出します。未就学の子どもとそのお母さんたちが集まる幼児教室「せきやにじくらぶ」の一コマ。この教室は「関屋近鉄住宅地域福祉推進委員会」が取り組む子育て支援であり、月に一回集まって、互いに交流を深めています。

「『地域に幼児の集まる教室がほしい』という若いお母さんの声から平成22年にこの活動が始まりました。地域には、引越してきて知り合いや友達がおらず、不安を抱えているお母さんがいます。そんなお母さんと子どもが交流できる空間があることは安心につながりますし、地域やいろんな世代のかたとも関わることで新たな交流も生まれるので地域の活性化にもつながります」と会長の木原敏洋さんは話します。

「活動には民生・児童委員やボランティアのかたにも関わってもらっています。こうした交流の場を設けることで、あらゆる世代の住民が楽しめる活動へと広がってきたと思います。子どもたちも年配のかたから昔の遊びを教わって楽しんでいきますし、お母さんたちも安心して子どもを連れてこられる場になっています。それもあって、幼稚園へ進んでから

も交流されていたり、新しく子どもができて再び参加してくれるお母さんたちもいたりします。この活動が、地域と住民をつなぐ、虹の架け橋となるように、つながりをさらに広げていきたいですね」



①②「せきやにじくらぶ」の様子。運動会の種目のよーいドンと玉入れを楽しみます。③運動会が終わったあとはメダルのご褒美。④関屋近鉄住宅地域福祉推進委員会木原会長（前列1番右）と「せきやにじくらぶ」のスタッフ

## 市内で広がる地域福祉活動

地域福祉推進委員会…香芝市社会福祉協議会の支援により、地域福祉を進めることを目的に、自治会や老人クラブ、民生・児童委員などの協力のもと、住民によって構成される自主組織

ふれあい・いきいきサロン…地域の集会所や公民館などの身近な場所を利用し、喫茶などで住民同士の新たな関係を深めるための地域福祉活動

## 世代を超えてつながる

「畑ノ浦・旭ヶ丘しみず会」も世代間交流を行っている地域福祉推進委員会の1つです。会長の濱田嘉代子さんを中心に2か月に1回、高齢者を中心とした交流会や餅つき大会などの世代間交流行事を開催しています。

その行事のうちの1つ、「夏休み・お楽しみ会」では、子どもが楽しめるゲームや工作などのプログラムが用意されており、子どもたちは自由に出入りし、好きな工作やゲームなどをして楽しめます。開催のきっかけは、共働きや核家族化で夏休みに1人で過ごしている子どもが多いのではないかと感じたことから。長い



⑤⑥幅広い年代が集う「夏休み・お楽しみ会」の様子。みんなで和気あいあいと工作を楽しみます。  
⑦「畑ノ浦・旭ヶ丘しみず会」の濱田会長。

夏休み期間のうち1日だけでも地域で楽しく過ごせる場所があったらいいなという思いから会員で話し合いを重ねて始まりました。子どもを中心に、幅広い年代から50〜60人ほどの参加があります。

「近所の子どもたちが誘い合わせて来てくれる場所になっています。三代目で参加される家族もおられ、地域のかたが仲良く楽しく笑顔で作品を作っている姿は私たちも見ていて嬉しくなります。子どもたちにとっても地域のいろいろな大人と関わることが、さまざまな体験や経験の機会につながると思っています。地域福祉活動と聞くと難しく考えてしまいがちですが、できることから始めています」

## 会食から広がるつながり

地域で孤立しがちな高齢者などの見守りを目的とした地域福祉推進委員会活動もあります。「磯壁みつわ会」が実施するふれあい食事サービスは、地域の高齢者が身近な場所

で食事をしながら交流できるように、地域の公民館で会食を毎月2回行っています。この日は、地域福祉推進委員の皆さんの手作りカレーがふるまわれました。和気あいあいと話しながらカレーを口へ運ぶ参加者たち。誰かと一緒に食べると、その美味しさもさらに増しているようです。

「二人で食べるより、地域みんなと食べると美味しい」「施設に入っても地域みんなに会えるからそれ

を楽しみに会食に来ています」「会食後に音楽演奏などのさまざまな催しがあるのを楽しみに参加しています」と参加者は話します。

この活動が始まったきっかけは、地域に交流の場を作りたいと思ったから。地域のかたと定期的に顔を合わせ、一緒に食べる場を設けることで、交流が生まれ、それを楽しむのはもちろんのこと、参加者のちょっとした変化に気づくことができる。会長の土井文代さんは話します。

「顔が見える関係」なのでお互いに気にし合えるのがいいところだと思っています。欠席した場合も、体調不良や通院・外出など、その人の状態を知ることができずし、地域の見守りにつながっています」



磯壁みつわ会での会食の様子。誕生日を迎えたかたには花束のプレゼント。



①

## 弁当がきっかけて生まれる つながり

「藤山二丁目地域福祉推進委員会」では、季節の行事による世代間交流や見守り活動など、さまざまな活動を実施しています。見守り活動の一つとして、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯を訪問する配食型のふれあい食事サービスがあります。推進委員会の樋谷良子さんは、週1回、見守りが必要とされるかたを訪問し、弁当を届ける活動を続けています。

このサービスの利用者の中には、毎週樋谷さんが弁当を持って来られるのを心待ちにされているかたもいます。この日も訪問した家の玄関先で、思わず会話が弾みます。



②

①希望者のもとへ弁当を持って訪問する様子  
②次の希望者の家へと向かう樋谷さん

「地域の中には、高齢のため自分の家から出かけるのが難しいかた、自分からなかなか地域に関わる事ができないかたなどがいます。その中で、弁当をきっかけて毎週訪問して会って話すことで交流が生まれていると思います」

配食サービスの弁当は、人との会話のきっかけのツール。サービスを通じて、そこから少しずつ地域の活動に参加されるようになったかたもいたり、利用者と交流する中で学ばせてもらうこともあると樋谷さんは話します。

「地域で高齢化が進む中、このようなサービスを通じて、地域のかたと顔を合わせて話をすることを楽しんでほしいと思います」



③



④

③ ビンゴゲームの様子。「誰かビンゴになったかたはいませんか？」  
④ 「別所ふれあいサロン」で活動されている皆さん。右側1番前が池原代表。

## ふれあい・いきいきサロン でつながる

「別所ふれあいサロン」では、誰もが気軽に立ち寄れるように、喫茶を中心としたサロンを開催して、住民どうしで交流を図っています。

この活動のきっかけは、家の近所で気軽に話ができるような場所があればという思いと、自分たちが楽しくつながれる場所がほしいという思いからサロンのオープンにつながったと代表の池原忠明さんは話します。

「家に閉じこもりがちだったかたが、サロンが始まってから毎回休むことなく参加し、皆さんと楽しく話をしていく姿を見ると、人と人が交流することがいかに大事かを実感します。また、今まで地域内で会ったときには話をしなかったかたも、サロンの場で会うことで普段も声をかけやすくなったという声も聴きます。今後もサロンを通してつながりが広がってほしいですね」

## 絆をはぐくむサロン

『わくわくサロン「絆」』も地域住民が気軽に集まれる交流の場として生まれた1つです。月に2回、交流の場を開いています。「お客さん入りまーす！」サロンの開店とともに、代表の西嶋壽雄さんをはじめスタッフの皆さんが笑顔で、来られた地域のかたを迎えます。あつという間にサロン内は賑やかな声であふれます。

「このサロンは、家から外出するきっかけの場になっていきます。サロンができるまで、あまり外に出られなかったかたが、このサロンができたことで、顔を出してくれるようになったのは嬉しかったですね」と西嶋さんは話します。「地域内で近くに住んでいても、会って話すのが年に数回だったのが、このサロンが増えたことで、さらに関わる機会が増



⑤



⑥

⑤『わくわくサロン「絆」』の様子。地域のかた同士交流を楽しみます

⑥サロンスタッフとの交流を楽しみに来られているかたもいます

## 地域でこれからも広がる

えたといいかたもいます。そのほかにサロンでは、折り紙教室を開催して季節の花などを折るなど、子どもから年配のかたまで地域のかたが楽しめる憩いの場づくりや地域住民の「絆」をはぐくむ場を目指しています

活動のかたちは、地域によってさまざま。どの活動も共通しているのは人との、そして地域との「つながり」を大切にして、それをさらに広げていこうとしていることです。少子高齢化や核家族化が進む中、人と人、そして地域をつなぐ機会や場は意外と身近にあるのではないのでしょうか。

今回紹介した地域以外にも、市内の各地域でさまざまな活動を行っています。皆さんも地域でのつながりを広げる一歩を踏み出してみませんか。

### 【地域福祉推進委員会】

| 中学校区 | 地域             | 名称                   |
|------|----------------|----------------------|
| 香芝   | 逢坂             | 逢坂福祉推進委員会            |
|      | 磯壁             | 磯壁みつわ会               |
|      | 藤山一丁目<br>共栄藤山台 | 藤山一丁目地域福祉推進委員会       |
|      | 北今市            | 北今市地域福祉推進委員会         |
| 香芝西  | せきや青葉台         | せきや青葉台手をつなごう会        |
|      | 関屋近鉄住宅地        | 関屋近鉄住宅地域福祉推進委員会      |
|      | 関屋桜が丘・晴実台      | 地域福祉推進委員会<br>「竹の杜茶論」 |
| 香芝東  | 西真美            | ふれあい西真美              |
|      | 瓦口             | 瓦口地域福祉推進委員会          |
|      | 東良福寺           | 東良福寺福祉推進委員会          |
| 香芝北  | 平野             | 平野の福祉を進める会           |
|      | 白鳳台            | 白鳳ふれあいの会             |
|      | 畑ノ浦・旭ヶ丘        | 畑ノ浦・旭ヶ丘しみず会          |
|      | 旭ヶ丘ニュータウン      | 旭ヶ丘地域福祉推進委員会         |

\*順不同

### 【ふれあい・いきいきサロン】

| 中学校区 | 地域        | 名称                     |
|------|-----------|------------------------|
| 香芝   | 下田        | 下田いきいきサロン              |
|      | 狐井        | 狐井やすらぎサロン              |
|      | 北今市       | 北今市あったかいきいきサロン         |
|      | 良福寺       | 良福寺いきいきサロン             |
|      | 南良福寺      | 南良福寺ふれあいサロン            |
| 香芝西  | 関屋近鉄住宅地   | 近住いきいきサロン              |
|      | 関屋（瑞宝園）   | 二十日会いきいきサロン            |
|      | 松ヶ丘       | 松ヶ丘いきいきサロン             |
|      | 田尻        | 田尻ふれあいサロン              |
|      | せきや青葉台    | 青葉台サロン                 |
|      | あしびハイツ    | わくわくサロン「絆」             |
|      | 関屋桜が丘・晴実台 | 竹の杜茶論                  |
|      | 祇園荘       | 祇園荘ふれあいサロン             |
|      | 真美ヶ丘      | 真美いきいきサロン              |
| 香芝東  | 西真美       | 土曜サロン<br>喫茶 サロン・ド・ふれあい |
|      | 五ヶ所       | サロン憩                   |
|      | 東良福寺      | 東良福寺いきいきサロン            |
|      | 別所        | 別所ふれあいサロン              |
|      | 五位堂       | 五位堂サロン                 |
| 香芝北  | 白鳳台       | 白鳳ふれあいいいきいきサロン         |
|      | 上中        | 上中ふれあい喫茶なごみ            |

\*順不同

#### ◆問合先

総合福祉センター社会福祉課  
香芝市社会福祉協議会

☎79-7151  
☎76-7107

(令和元年12月末現在)

総合計画策定  
のための

# 香芝のこれからを考える/ タウンミーティングに 参加しませんか！

市政  
トピックス  
TOPICS

現在、本市では、まちづくり全体の指針である「総合計画」の策定を進めています。そこで今回、市民の皆さんと一緒に“これからの香芝のまちづくり”について語り合うタウンミーティングを開催します。

私たちのまち、香芝のことを一緒に考えませんか。

◆問合先 市役所企画政策課 ☎ 44 - 3325



## ■総合計画とは

香芝市がどんなまちをめざし、そのためにどんな取り組みを進めていくのか：その考えを示したものが「総合計画」です。環境・安全・安心、都市基盤、健康・福祉、子育て・教育、産業・文化など、全ての分野について書かれており、市が行う事業の基本となるものです。

これまで、およそ10年ごとに改定と見直しを繰り返しながら、まちづくりを進めてきましたが、現行の「第4次総合計画」は、計画期間が令和2年度で終了するため、現在、これを引き継ぐ新しい総合計画づくりを進めています。

## ■みんなでつくる

「総合計画」は私たちが住むまちの未来に向けた大切な計画であり、みんなで作る「こと」がよりよい計画の第一歩となります。

そのため、市民アンケートや中学生アンケート、タウンミーティングなどで皆さんからまちづくりへの想いや考えを集め共有し、計画に反映していきたいと考えています。

また、有識者や各団体の代表、

市民のかたで構成される都市経営市民会議でも審議していただきながら、作り上げていきます。

## ■皆さんのご意見を お聞かせください

昨年9月に16歳以上のかた2,000人に実施した市民アンケートでは、定住意向や市の取り組みに対する評価などについてご意見をお聞きました。

例えば「どのようなまちにしたいですか」との質問では…

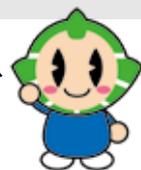
- ・病院など医療機関が充実したまち
- ・バスなど公共交通機関が充実したまち
- ・子育てしやすいまち

などのご意見を多くいただきました。

\*集計結果はホームページなどでお知らせ予定です。

この市民アンケートに引き続き、より多くのかたの考えを聞き、まちづくりへの想いを共有する場として、下記のとおりタウンミーティングを開催します。どなたでも参加いただけますので、ぜひご意見をお聞かせください。

どなたでもお気軽にご参加ください！  
お待ちしております！



◆日時

# 2月16日(日)

## 午後2時～4時

◆場所

## 総合福祉センター2階・多目的室

◆定員 約90名

◆申込 不要(直接お越しください)

◆参加費 無料

\*手話通訳・要約筆記・ヒアリンググループ有

大豆の植え付け



草引き・草刈り



収穫



地域の農地利用を応援！！

## 遊休農地を活用した農業体験

◆問合先 市役所農業委員会事務局 ☎44-3322



市農業委員会では、認定こども園下田幼稚園と若葉保育所、市内の障がい者施設と連携した農業体験を行いました。この農業体験を通じて、市内で増加傾向にある遊休農地の適切な管理を行うとともに、地域のかたに農業に触れてもらうことで、相互の交流を図り、「農」への理解・食育の推進を通して担い手の育成につなげています。

今回育てたのは、大豆。農業委員の協力のもと、子どもたちや障がいのあるかたが、苗の植え付け作業から収穫作業までを行います。収穫された大豆は、市のイベント「ふれあいフェスタ」で枝豆として配布を行ったり、「かしば香るみそ」などの材料として加工され、子どもたちの給食や障がい者施設の食事に提供されます。

農業体験を実施した若葉保育所では、毎年恒例のもちつき大会が行われ、会場には子どもたち自らが収穫した黒大豆を用いた「きな粉」のこうばしい香りが広がっていました。できあがったきな粉を見た子どもたちは「とてもいい香りがする」、「美味しそう」と大喜び。この日も一緒に黒大豆を育てた農業委員と交流を楽しむ姿がありました。今後も、体験を通じた学校や地域との交流により、農業の楽しさを伝え、農地利用の最適化に取り組んでいきます。



▲できあがった「きな粉」に子どもたちは興味津々



▲農業委員(上:1番左、下:1番右奥)も地域の子どもたちとの交流を深めます

# 3Rで進めよう 家庭から出るごみの減量化!



◆問合先 市役所市民衛生課 ☎44-3306

## “3R活動”には順番があることを知っていますか?

ごみ減量に向けた取り組みとして“3R活動”が挙げられますが、これは次の3つの頭文字をとったものです。

- ① Reduce(リデュース:発生抑制/ごみを出さない)
- ② Reuse(リユース:再利用/繰り返し使う)
- ③ Recycle(リサイクル:再生利用/資源として再び使う)

3R活動は、国が定めた循環型社会形成推進基本法によって①～③の順番に取り組むものとして定められています。この順番は、環境への負荷ができる限り低減される社会とするため、環境負荷が少ない順に優先順位が定められています。

「まずは、ごみを出さないよう心掛け、繰り返し使えるものは再利用する。それでも使えなくなったものは、資源として再生利用する」という考え方で取り組むことが大切です。

この度本市では、“3R活動”の新たな取り組みとして、次の“**リユースイベント**”を開催します!



かんちゃん



## ええもんクルっと市(食器編)

きょうちゃん



～ あなたのいらないが誰かの愛用品に ～

本市では、家庭で不要となった再利用可能なものを、必要とするかたに無料でお持ち帰りいただけるリユースイベント「ええもんクルっと市」の“食器編”を開催するため、昨年12月より再利用可能な食器類を皆さまの協力のもと拠点回収してきました。この度、下記日程で「ええもんクルっと市(食器編)」を開催します。気に入った食器類があれば、無料でお持ち帰りいただけます。ぜひ参加ください!

【開催日時】 2月16日(日) 午前10時～正午(2時間)

【開催場所】 市役所南側駐車場(西側車庫内)



- ・来場者多数の場合は、入場整理券を配布します。  
混雑による混乱を避けるため、来場者多数の場合は入場整理券を配布のうえ、入場規制する場合があります。
- ・マイバックを持参してください。  
ごみ減量のため、食器をお持ち帰りいただくための新聞紙や袋などは用意しておりません。
- ・当日の食器の回収は行っておりません。  
イベント当日は回収した食器類の配布のみを行うので、食器の回収はいたしません。
- ・駐車場に限りがあります。  
駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関を利用するか、可能な限り乗り合わせのうえ来場ください。



# 親子で遊ぼう！楽しもう！

◆問合せ 総合福祉センター児童福祉課 ☎79-7522

市内に室内で遊べる公園があるのを知っていますか？本市では地域子育て支援拠点事業の一環として、親子が楽しく遊びながら交流する場所「つどいのひろば」を開設しています。

## つどいのひろばとは？

子どもが自由に遊ぶのを見守りながらお母さん同士が気軽に子育てのことを話し合える無料のスペースです。室内には遊具が設置されており、親子で自由に遊ぶことができるほか、スタッフが常駐しているので、子育て中の悩みを相談することができます。また、毎月お誕生日会やイベントを開催しています。市内には次の4か所があります。総合福祉センターでは、年3回「うちのこうえん行事」も開催しています。



### 子育て交流センター 「うちのこうえん」

- ◆開催日時  
月～金曜日  
午前9時～午後5時
- ◆場所  
総合福祉センター3階

### 香芝市 子育て支援センター

- ◆開催日時  
月～金曜日  
午前9時～午後5時
- ◆場所  
旭ヶ丘4-12-20

### ママつどいの広場

- ◆開催日時  
火・水・木曜日  
午前10時～午後3時
- ◆場所  
真美ヶ丘6-10  
(エコール・マミ南館2階  
マミホール内)

### 私立あけぼの幼保学院 「ゆめふうせん」

- ◆開催日時  
月～金曜日  
午前10時～午後4時
- ◆場所  
関屋北5-8-3

## うちのこうえん行事とは？

未就園児と保護者を対象に、ひなまつり・こどもの日・たなばたといった季節の行事に合ったイベントを行っています。

昨年12月に行われた「クリスマスのつどい」では、親子でクリスマスソングを歌ったり、自分だけのクリスマスカードを作って親子で楽しみました。次回以降の開催については、お知らせ版をご覧ください。



今回紹介した「つどいのひろば」は、『子ども・子育て支援事業計画』において実施している事業の一つです。本市では、『第2期香芝市子ども・子育て支援事業計画』の策定を現在進めており、このたび素案がまとまりましたので、パブリックコメント（意見公募）を実施し、広く意見を募集します。

- ◆公開期間 2月20日（木）まで
- ◆資料閲覧方法 市ホームページでの閲覧または資料冊子での閲覧
- ◆閲覧場所 市役所1階受付、総合福祉センター1階受付、総合福祉センター児童福祉課、市民図書館  
\* 閉庁・閉館時を除く
- ◆対象 市内在住・在職・在学のかた、市内に事務所・事業所を有する法人またはその他の団体、市税納税者及びこの案件に利害関係を有する個人及び法人その他の団体
- ◆提出方法 所定の様式に意見を記入し、直接窓口を持参するか郵送、FAX、メールで提出してください。
- \* 様式は、公開場所で配布または市ホームページからダウンロードできます。
- \* 詳しくは市ホームページをご覧ください。
- ◆提出期限 2月20日（木）当日消印有効
- ◆提出・問合せ 総合福祉センター児童福祉課  
〒639-0251 逢坂1-374-1  
☎79-7522 FAX79-7532  
✉ kosodates@city.kashiba.lg.jp





# ひと・まち・かしぼ



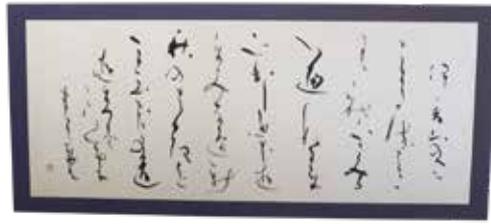
11/23(土・祝)  
~30(土)

## 香芝市美術展覧会 中央公民館



絵画之部 市展賞

「ボロブドゥール遺跡 彫像」  
橋本節子さん



書芸之部 市展賞

「萩」 田口幸子さん



写真之部 市展賞

「しのめ」 吉村ひろみさん

|             | 絵画之部  | 書芸之部  | 写真之部  |
|-------------|-------|-------|-------|
| 市展賞         | 橋本節子  | 田口幸子  | 吉村ひろみ |
| 市長賞         | 蛭原加代子 | 本 彩夏  | 鈴木理夫  |
| 市議会議長賞      | 高橋芳子  | 谷崎華穂  | 小走暢治  |
| 教育委員会賞      | 日下志真衣 | 山崎美奈子 | 奥田立夫  |
| 社会教育委員会議議長賞 | 後藤弥生  | 西辻静蘭  | 吉村 徹  |
| 市美術振興奨励賞    | 森下 薫  | 島田知江  | 瀬山佳伸  |
| 佳作          | 辻 元   | 椎谷千鶴  | 齋藤英隆  |
| 佳作          | 木村桂子  | 山口明妥  | 河添成夫  |



今年も市民の美術に対する関心と制作意欲を高める機会として、美術展覧会を開催しました。絵画・書芸・写真の3部門合わせて131点の作品が展示されました。幅広い年代から出品があり、受賞者の中には高校生の姿もありました。初日には各部門の審査員による講評もあり、訪れたかたは熱心に耳を傾けていました。



12/14  
(土)

## 冬彩 今池親水公園



澄み渡る冬の夜空を彩る祭典「冬彩」が開催されました。市民が手づくりした和紙玉に灯りがともると、今池親水公園の周りは一気に幻想的な雰囲気。きれいな景色を記念に残そうと撮影を楽しむ人の姿が見られました。

メインステージでは、演奏や踊りなどが行われたあと、力強い太鼓のリズムに合わせて次々に花火が上がる圧巻のフィナーレが会場をさらに盛り上げました。

訪れたかたは「すごかったね」「来年も来ようね」と話しながら帰路についていました。



新しい自分発見!

日下 司郎さん

香芝市に引っ越してきて約10年が経ちました。念願の愛犬との生活に心癒やされながら、楽しいテニス仲間にも恵まれ、充実の香芝ライフを過ごしています。

私は基本的に体を動かすのが好きで、オフの楽しみはひたすらテニスだったのですが、最近、ひそかに新しい楽しみに出会いました。それは、韓ドラ(韓国ドラマ)。しかも恋愛もの。これまで恋愛ドラマには全く興味がなく、というよりむしろ苦手なぐらいだったのですが、今ではすっかり韓国恋愛ドラマのとりこに。新しい自分の発見に戸惑いが隠せません。

なんといつても、韓ドラのヒロインはキャラクターが可愛い過ぎる…。そしてラストは必ずなあってほしい結末で終わってくれる!この黄金パターンにやられています。私の経験上、日本のドラマはときにモヤモヤする終わり方もありますが、韓ドラは

すっきり期待通り。あと「字幕マジック」とでも言うのでしょうか、日本語で聞くと恥ずかしくて聞けない台詞も字幕だとすっと入ってくるこの不思議…。既に韓ドラを見ているかたも多いでしょうが、見たことのない皆さんはぜひ一度、ご覧になってみてください。気付いたら韓ドラの沼にハマっているかも知れませんよ。



今回は西村さんにリレーします。

香芝検定のこたえ

④ふれあい、支え合う「絆」のまち 香芝

「第2期香芝市地域福祉計画・地域福祉活動計画」は、「地域福祉の推進」という目標に向け、行政による「地域福祉計画」と社会福祉協議会による「地域福祉活動計画」を一体的に策定したもので、基本理念も共有しています。

香芝市職員採用試験のお知らせ

市では、令和2年4月採用の香芝市職員採用試験を次のとおり実施します。

- ◆職種 保育士・幼稚園教諭 (三年任期付職員)
- ◆予定人員 5名程度
- ◆受験資格 保育士資格または幼稚園教諭の免許を有する人または、令和2年3月までに取得見込みの人

\* 詳細については市ホームページより確認ください。

◆問合先 香芝市職員任用試験委員会 (市役所人事課内)  
☎44-3324



パパッと簡単  
クッキング! No.58



だいこんの皮を有効活用!!

だいこんの皮のきんぴら

(1人分 60kcal)



【材料(2人分)】

- |            |             |
|------------|-------------|
| だいこんの皮…80g | (A)         |
| (厚めにむいたもの) | 酒…大さじ1/2    |
| サラダ油…小さじ1  | しょうゆ…大さじ1/2 |
| 赤唐辛子…小1/2本 | みりん…大さじ1/2  |
| いりごま…小さじ1  |             |

【作り方】

- ①だいこんの皮をマッチ棒状(2mm角)に切る。
- ②鍋にサラダ油を温めて、だいこんの皮を入れて炒める。  
しんなりしたら、小口切りした赤唐辛子と(A)を加え汁気がなくなるまで炒める。
- ③いりごまを混ぜ、器に盛りつけてできあがり☆

\* レシピ協力: 食のサポーターかしば

食のサポーターかしばは、より良い食生活を自ら実践し、住民に広めていくために料理講習会などの活動をしているボランティア団体です。

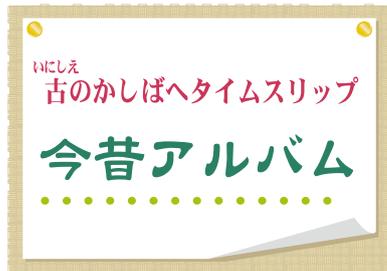
時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎ 76-2001 (内線304)

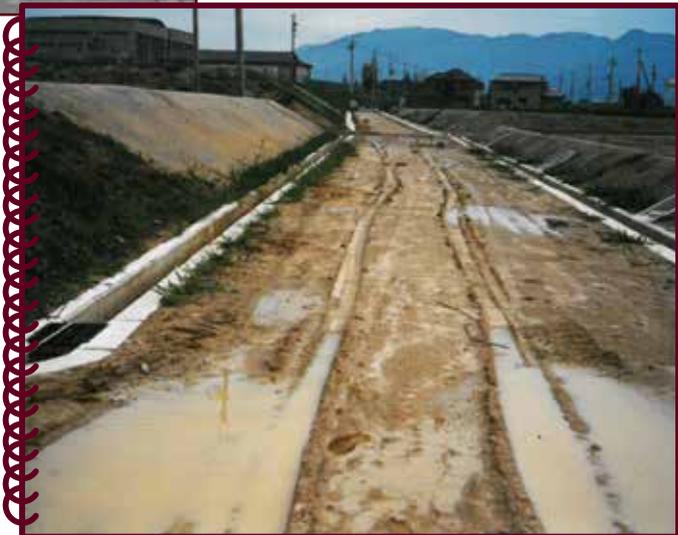


現在の様子



**真美ヶ丘5丁目付近**  
(真美ヶ丘西小学校西側)

昭和61年  
(1986年)



上下水道部保管写真

広告

広告

広告

広告

\* 広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。

\* 広告掲載の申込みや問い合わせは、大光宣伝株式会社(☎0120-540-888)へ

環境保全への取り組みを奨励し、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

